

平成 17 年 6 月 28 日

各 位

会社名 株式会社鉄人化計画  
代表者名 代表取締役社長 日野 洋一  
東証マザーズ 2404  
常務取締役  
問合せ先 管理本部長 浦野 敏男  
(電話：03 - 5773 - 9184)

## 平成 17 年 8 月期、通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 4 月 8 日に発表しました平成 17 年 8 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

### 1. 平成 17 年 8 月期の通期業績予想数値の修正（平成 16 年 9 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想(A)	4,518	10	7
前回発表予想(B)	4,789	245	124
増減額(A - B)	271	234	116
増減率(%)	5.7%	95.7%	94.0%
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 8 月期)	3,954	212	103

### 2. 修正の理由

今回の業績下方修正の主な要因は、カラオケ事業における新規出店の遅れと既存店の売上減少並びに複合カフェ事業における新規出店コスト負担の3点です。

当社は、新規出店を実施するに当たって、当期における業績への影響を考慮し、繁忙期に向けた期初集中出店を計画しておりました。

第1四半期におきましては、9月に2店舗、10月に1店舗を計画どおり新規出店しており、業績においても計画どおり推移しておりましたが、その後の新規出店の計画が遅延したことにより当第3四半期で計画していた新店での業績効果が得られませんでした。

当社の出店計画においては、第4四半期での出店は計画しておりましたが中期的な成長を勘案し、当該期での出店を計画しているため、新店イニシャルコストが当期中に回収できない見込みです。

既存店においては、更なる店舗設備の品質向上並びに販促活動の強化に努めておりますが、現状の経営環境を勘案しますと引続き厳しいものと予想されます。

複合カフェ事業における新店につきましては、事業ポートフォリオの一環から積極的に新規出店を試みましたが、当該出店コスト負担により当期における業績への影響が考えられます。

一方、期初計画には見込んでいなかった当社オリジナルのカラオケシステムである「鉄人システム」のレンタルとレンタル先店舗のオペレーション受託事業を5月より開始いたしました。これにより、安定的なレンタル収入が長期におよび確保されます。今後もレンタル先を積極的に開拓する所存です。

なお、期末配当金につきましては、期初の予定どおり1株当たり2,000円の配当を実施する予定であります。

以上

当該業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。